

平成20年度 一般会計総額 62億459万円

対前年度比5.4%減

平成20年度 会計別予算額

区分	平成20年度	平成19年度	増減額	増減率	
一般会計	62億 459万円	65億5,664万円	△3億5,205万円	△5.4%	
特別会計	国民健康保険事業	31億9,890万円	28億2,673万円	3億7,217万円	13.2%
	老人保健医療	1億9,365万円	21億5,545万円	△19億6,180万円	△91.0%
	公共下水道事業	12億8,568万円	10億9,203万円	1億9,365万円	17.7%
	後期高齢者医療	3億6,057万円		3億6,057万円	皆増
	介護保険	15億8,099万円	15億1,802万円	6,297万円	4.1%
上水道事業会計	6億2,557万円	7億 154万円	△7,597万円	△10.8%	

※ 上水道事業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計額

建設部門主要事業

- 北部農道を整備 (事業費 1億232万7千円)
→ 危険箇所改良のため2期工事に着手
- 深原地区公園の周辺を整備 (事業費 2,360万円)
→ 植栽等により、公園周辺を整備

総務部門主要事業

- 文房四宝まつりを実施 (事業費 1千万円)
→ 町制施行90周年記念事業の一貫として、秋に開催の筆まつりに合わせて実施
- 住居表示を整備 (事業費 2,515万1千円)
→ 今年度は、萩原・城之堀地区を実施

教育部門主要事業

- 児童・生徒の安全を確保 (事業費 34万円)
→ 青色回転灯を装備した公用車を活用するなど、ボランティアと連携し、定期的な巡回を行う
- 放課後子どもプラン推進事業 (事業費 111万4千円)
→ 地域住民との交流活動等を実施

民生部門主要事業

- 特定健康診査等を実施 (事業費 2,001万5千円)
→ 40歳から75歳未満の人を対象に、生活習慣病の改善・予防を実施
- 環境センターを指定管理者へ管理委託 (事業費 987万5千円)
→ 民間能力を活用し、効率的な運営に努める

一般会計予算案に対する 減額の修正案を提出!!

一般会計予算額から4,071万2千円を減額!

修正までの経緯

(平成19年10月) 安芸地区衛生施設管理組合(以下「組合」)から平成20年度の負担金について、平成19年度予算額と同額の1億8,981万5千円の提示を受ける
 (平成19年12月) 組合から、5,518万5千円増の2億4,500万円の再提示を受ける
 (平成20年2月) 第1回組合議会定例会にて、上記の予算案が多数決により可決

修正案の提案理由

組合負担金について、負担金の積算根拠や増額内容が不透明であることから、焼却施設に係る維持管理経費の増額相当額を、負担金から減額するという趣旨をもって、4,071万2千円を減額し、2億4,288万8千円とする修正案を提出する

全会一致で修正案を可決



安芸クリーンセンター(坂町)
※熊野町の可燃ごみは、安芸クリーンセンターで焼却処理されています

熊野町のごみ処理費用って、どれくらい?

年 度	平成17年度	平成18年度
処理経費	2億1,852万1千円	2億7,869万3千円
一人当たりの処理経費	約8,000円	約10,000円

※ 処理経費には、人件費やごみ収集の委託料、可燃ごみ焼却に係る安芸地区衛生施設管理組合への負担金などが含まれています。

平成20年3月12日から開会した第1回熊野町議会定例会に、平成20年度の予算案が提出された。
 審査に当たっては、議員全員で構成する「予算特別委員会」を設置し、町当局から予算の概要や各事業(各部門ごと)の事業については、3ページを参照)に関する説明を受け、様々な質疑が交わされた(主な質疑については、4ページに記載)。委員会報告では、一般会計予算案に対する減額の修正案が提出され、質疑・討論を経て委員会でも可決した。
 その後の本会議にて、委員長報告のとおり、修正案と修正部分を除いた全ての各予算案を、原案どおり可決した。